

平成29年 秋期の 取組内容と結果（速報）

実施概要

ぐるっとバス

○鉄道駅から奈良公園や平城宮跡などの中心市街地内の観光施設を結ぶ交通手段

通年の土日祝を中心に運行
秋期の下記期間は平日も運行

- ・国文祭・障文祭のオープニング・ファイナルイベント及び 正倉院展期間（9/2～10、10/28～11/13、11/23～30：34日間）

木簡型一日乗車券

○公共交通による奈良中心市街地の観光周遊促進策として、奈良市街地内のバスが一日乗り放題となる「木簡型一日乗車券」を販売

- ・販売期間
9/16～11/30のぐるっとバス運行日（41日間）
- ・発行枚数
23,000枚（大人22,500枚、子供500枚）

パーク&ライド

○交通渋滞の抑制のため、P&R無料駐車場を開設
○「ぐるっとバス」「無料レンタサイクル」「木簡型一日乗車券」と合わせ、中心市街地での観光周遊を促進

- ・奈良市役所駐車場
9/16～11/26の土日祝日（26日間）
- ・国道24号高架下駐車場
10/21～11/26の土日祝日（14日間）

平成29年秋期の運行概要

- ・ 運行時間：9時～17時20分（奈良公園ルートは17時まで）
- ・ 運行間隔：奈良公園ルート 15分間隔、平城宮跡ルート 20分間隔
- ・ 運賃：100円（小学生以上）
- ・ 平城宮跡ルートの宮跡庭園バス停は、P & R実施日に合わせ、10/21～11/26の土日祝のみ臨時停車



図. 11/3(金)の利用状況

図 平成29年秋期のぐるっとバスの路線図



図 平成29年春期のぐるっとバスチラシ

乗降方法を追加



図 平成29年秋期のぐるっとバスチラシ

利用状況

- 奈良公園ルートの利用者数は、平成29年4～8月は増加傾向であるが、9～11月は平成28年度より減少傾向にある。
- 平城宮跡ルートの利用者数は、9～10月は減少傾向であるが、それ以外の期間は平成27年と同程度である。

奈良公園ルート

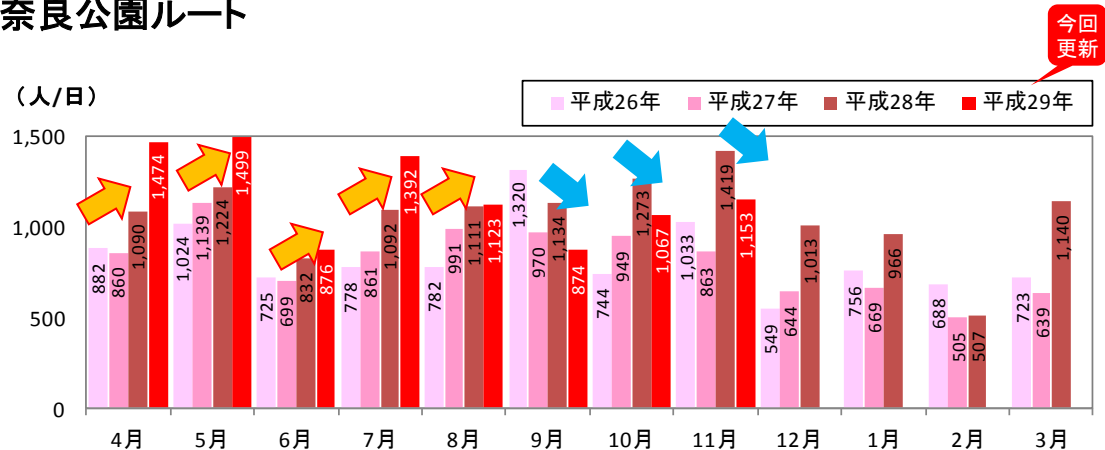


図. ぐるっとバスの平均乗車人員（奈良公園ルート）

平城宮跡ルート

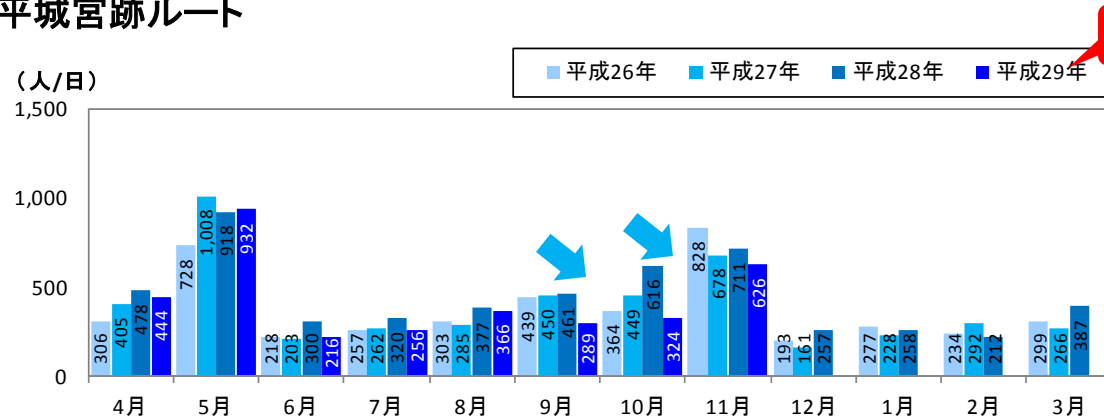


図. ぐるっとバスの平均乗車人員（平城宮跡ルート）

2.1.ぐるっとバスに関する運行概要と取組結果

平成29年ぐるっとバス利用者数変化の要因

(1)【奈良公園ルート減少要因】

- ①秋期は9～10月に台風による悪天候が続いた。
- ②国文祭にあわせて、平日にもぐるっとバスを運行したことで利用者数の平均が減少。
(①・②の特異日を除いた利用者数は平成28年秋期と同等である(右図参照))
- ③平成28年秋期は、春日大社の式年造替にかかる奉祝行事が10～11月に開催され、利用者が急増。

(2)【平城宮跡ルート減少要因】

- ④秋期は9～10月に台風による悪天候が続いた。
- ⑤平成29年秋期の天平祭期間は3日間(平成28年は9日)と短かったため。

以下の特異日を除いたH29秋期利用者数平均
 ※9/16,17,10/21,22,28,29: 台風接近による悪天候
 ※9/4～8,11/24,27～30: 国文祭オープニング、ファイナル日の平日運行

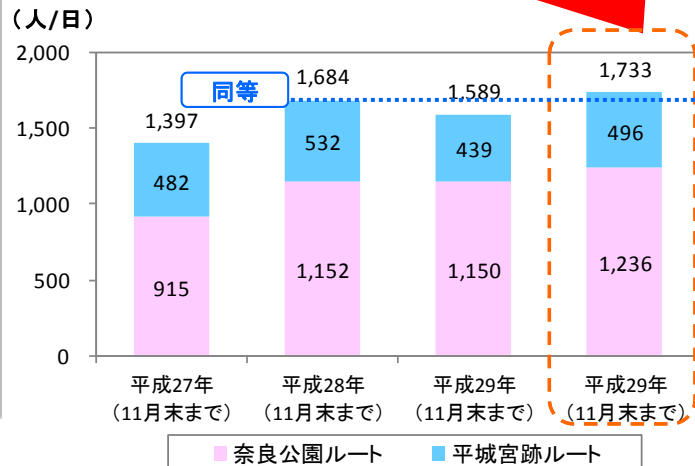
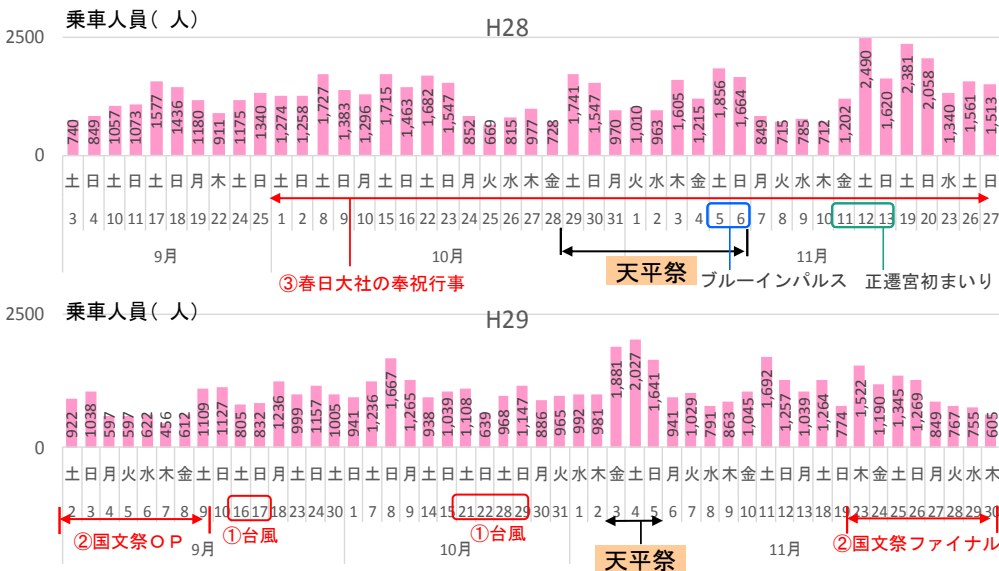
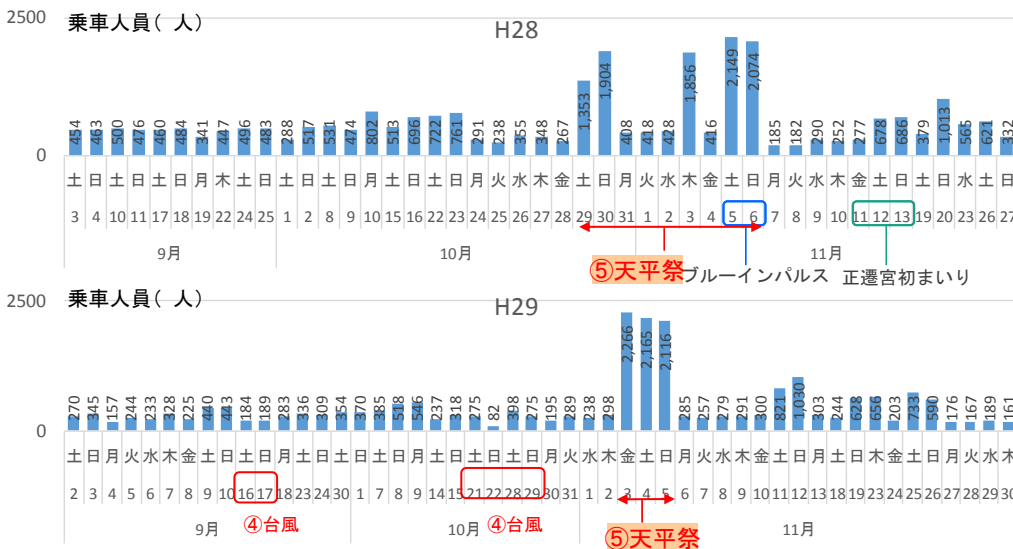


図. ぐるっとバスの乗車人員 (11月末まで)

奈良公園ルート(日別利用者数)



平城宮跡ルート(日別利用者数)

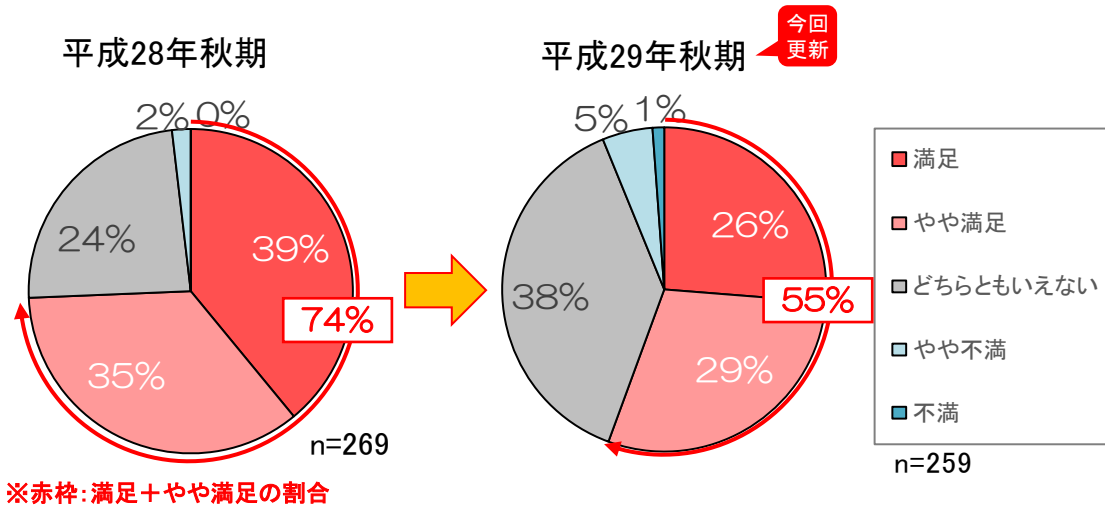


②国文祭OP 9月 ①台風 ①台風 天平祭 11月 ②国文祭ファイナル

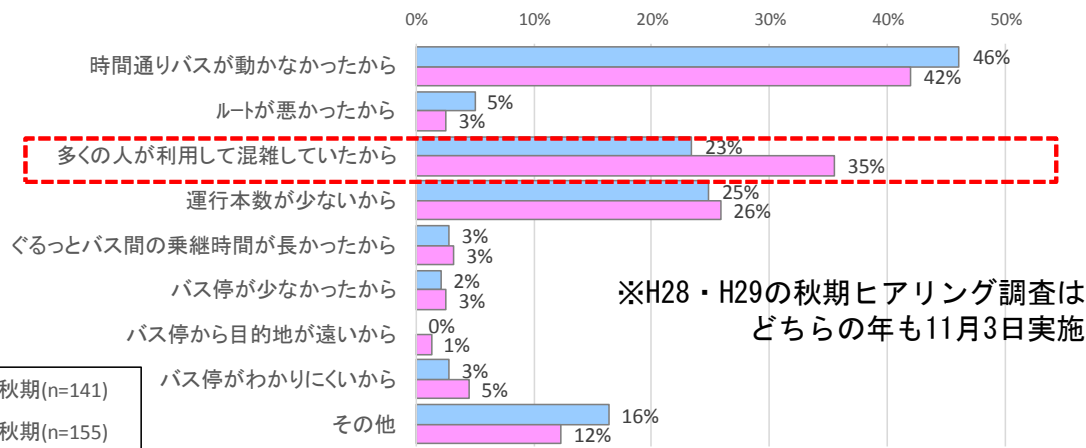
④台風 ④台風 ⑤天平祭

取組結果

- ぐるっとバスの満足度は、平成29年秋期は平成28年秋期と比べて、満足またはやや満足の割合が減少。
- 満足度が下がった理由として、特に「車内が混雑していたから」に対する回答率が増加（調査日の利用者数は平成28年秋期より増加）。
- 混雑した理由として、アンケートをとった11/3は、10月後半の週末に2週連続で台風が到来したことや、天平祭により利用者が集中したことが要因と考えられる。



出典：ぐるっとバス利用者ヒアリング調査
図. ぐるっとバスの満足度



出典：ぐるっとバス利用者ヒアリング調査
図. ぐるっとバスの悪かった点

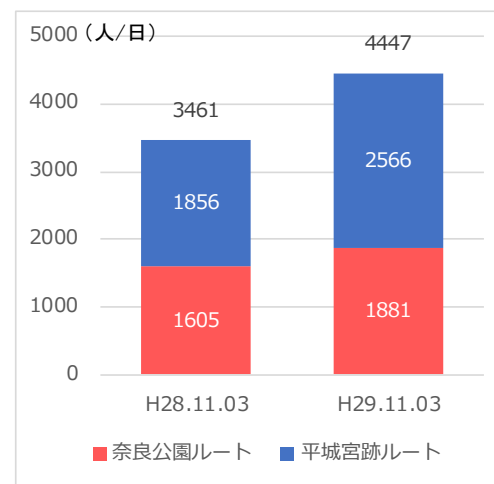


図. ヒアリング調査日のぐるっとバス利用者数 (人/日)

○平成30年度は、バスロケーションシステムの導入や混雑時の予備車両の投入により、満足度の向上を目指す。

今回更新

バスロケ社会実験の概要

- ・ 実験目的：ぐるっとバスの情報案内強化による乗り継ぎ利便性の向上を目指すために、バスロケーションシステム（バスの位置や到着予定時間を確認できるシステム）を導入し、その効果を確認する。
- ・ 実験期間：平成29年11月3日～12日（計10日）
- ・ 対象ルート：奈良公園ルート
- ・ 実験内容：バスロケーションシステムの情報を利用者に提示するために、バス停（R13 近鉄奈良駅）にサイネージを設置すると共に、携帯端末用WEBサイトで情報を表示



図 サイネージ画面



図 ぐるっとバス奈良公園ルートとサイネージ設置バス停

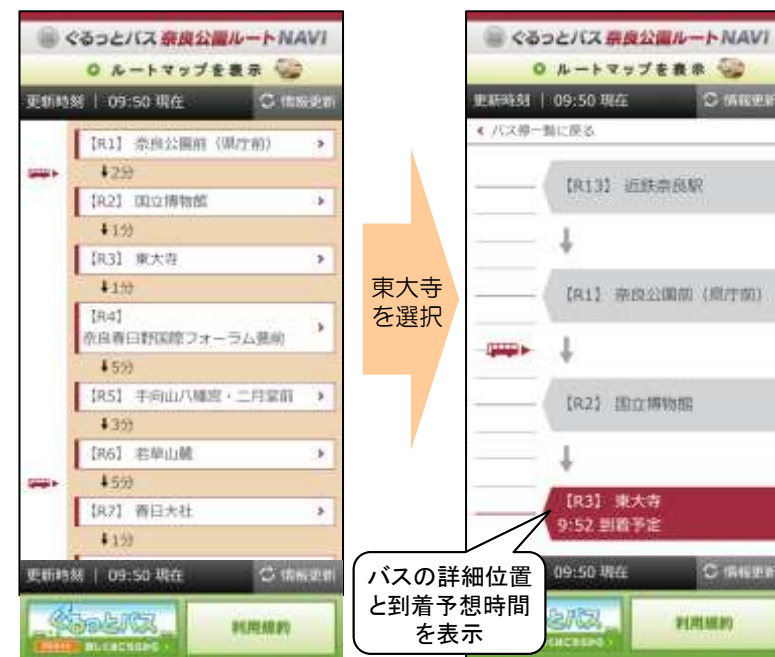
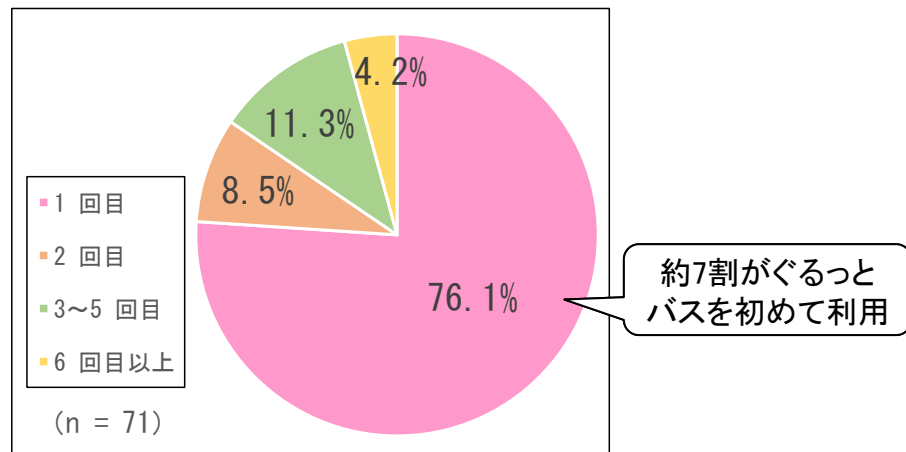


図 携帯端末用WEBサイト画面

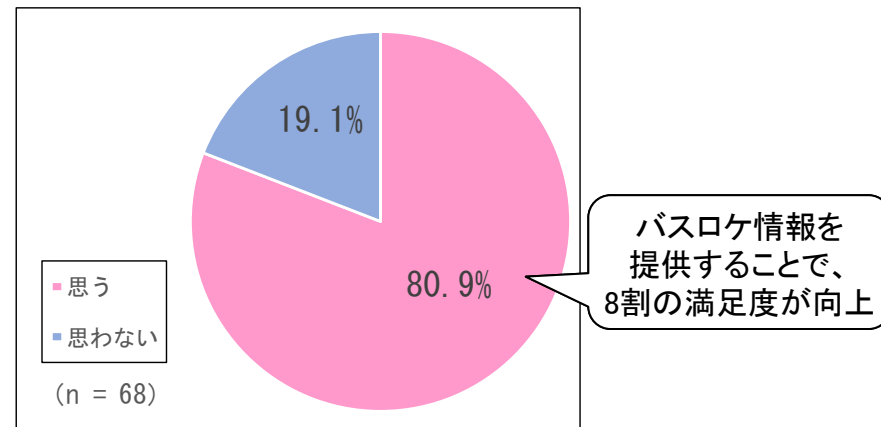
取組結果

- ぐるっとバスの情報（走行位置）案内を強化する事で、満足度が向上する可能性がある。
- バス停や携帯端末でバスの走行位置が確認できると、ぐるっとバスの利用頻度が増える可能性がある。

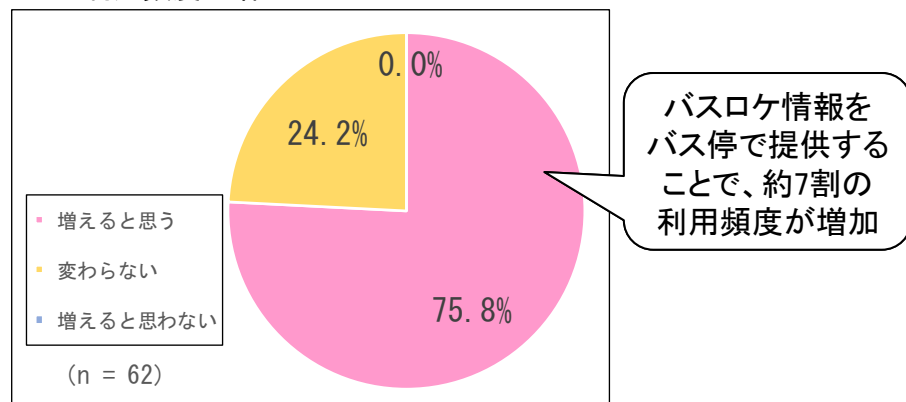
問1. ぐるっとバス利用回数



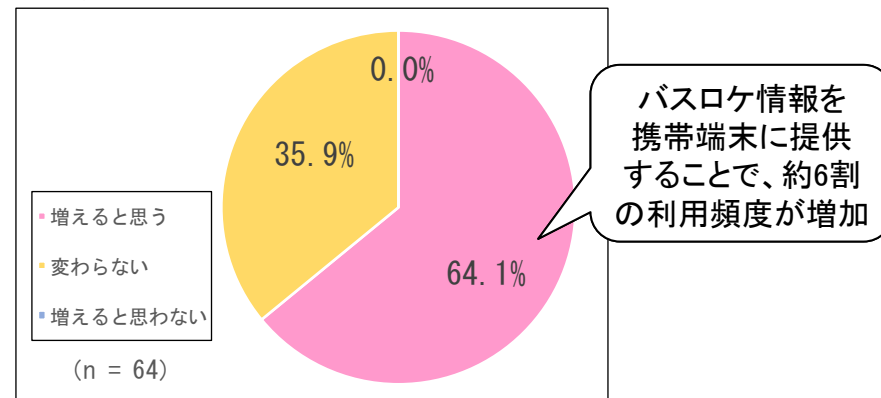
問2. バスの走行位置が確認できることで満足度が向上すると思うか



問3. バス停でバスの位置情報が確認できれば、利用頻度は増えるか



問4. 携帯端末でバスの位置情報が確認できれば、利用頻度は増えるか



※ 平成29年11月5日にヒアリング調査を実施

○バスロケーションシステムの本格運用に向け、実証実験の結果を反映したシステムの設計・運用を今後行う。

平成29年秋期の実施概要

- ・ 販売日数：平成29年9月16日～11月30日のぐるっとバス運行日（41日間）
- ・ 販売金額：大人500円・子供250円
- ・ 発行枚数：23,000枚限定（大人：22,500枚、子供：500枚）
- ・ 販売場所：JR奈良駅、近鉄奈良駅
奈良市役所駐車場、国道24号高架下駐車場（P & R実施日のみ）
- ・ 県産材を使用し、購入者には、日本語・英語併記のリーフレットを配布した。
- ・ 9/2～10の間は、国民文化祭・障害者芸術祭のオープニングイベント来場者に木簡切符引換券を配布し、来場者の公共交通利用と周遊促進を行った。



図. 木簡型一日乗車券



図. 木簡型一日乗車券リーフレット（平成29年秋期）

利用状況

- 平成29年秋期は、昨年と同程度販売。
- 平成26年以降、販売枚数は増加傾向。

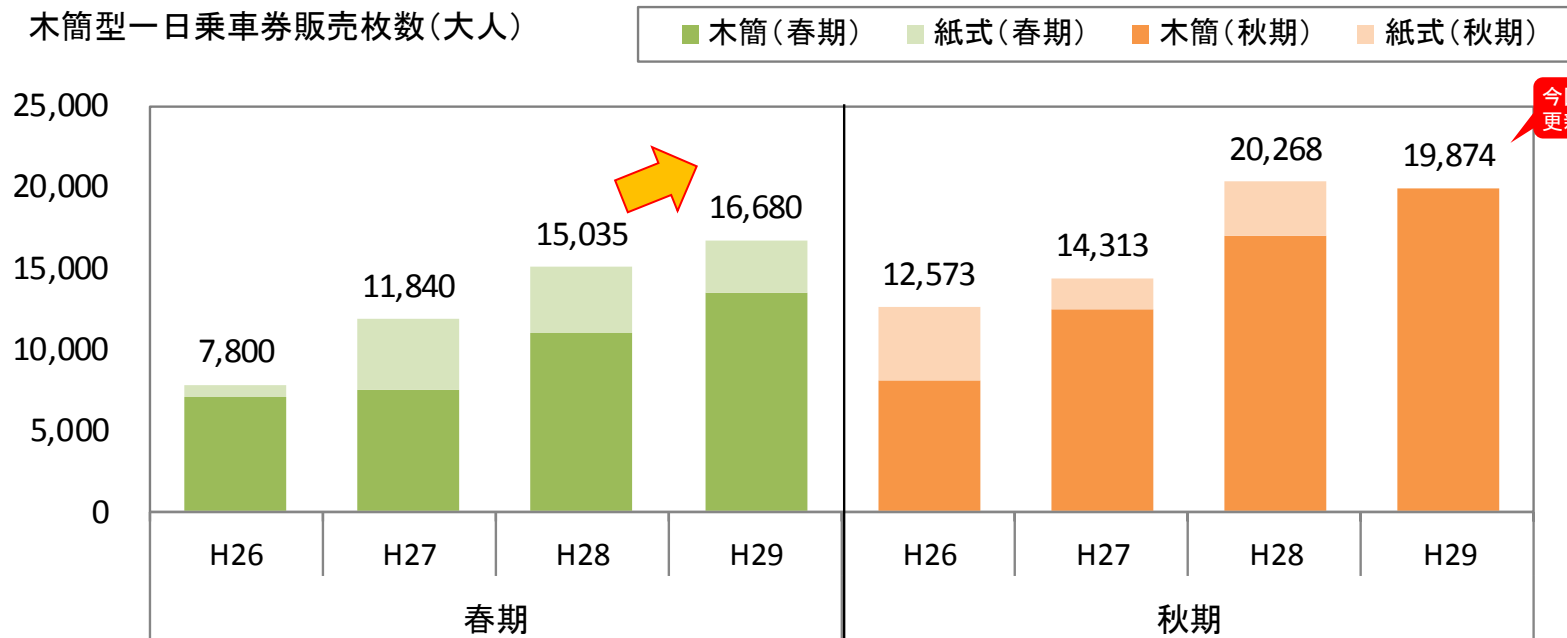


図. 木簡型一日乗車券の販売枚数の変化

表. 木簡型一日乗車券の販売枚数

	平成26年春期		平成27年春期		平成28年春期		平成29年春期		平成26年秋期		平成27年秋期		平成28年秋期		平成29年秋期	
	大人	小児	大人	小児	大人	小児	大人	小児	大人	小児	大人	小児	大人	小児	大人	小児
販売枚数(木簡)	7,014	331	7,490	423	10,978	497	13,475	500	7,989	358	12,471	423	16,995	566	19,874	499
販売枚数(紙式)	786	0	4,350	0	4,057	0	3,205	0	4,584	0	1,842	0	3,273	0	0	0
発行予定枚数	7,000	500	7,500	500	11,000	500	13,500	500	8,000	500	12,500	500	17,000	500	22,500	500
販売率	111%	66%	158%	85%	137%	99%	124%	100%	157%	72%	115%	85%	119%	113%	88%	99%

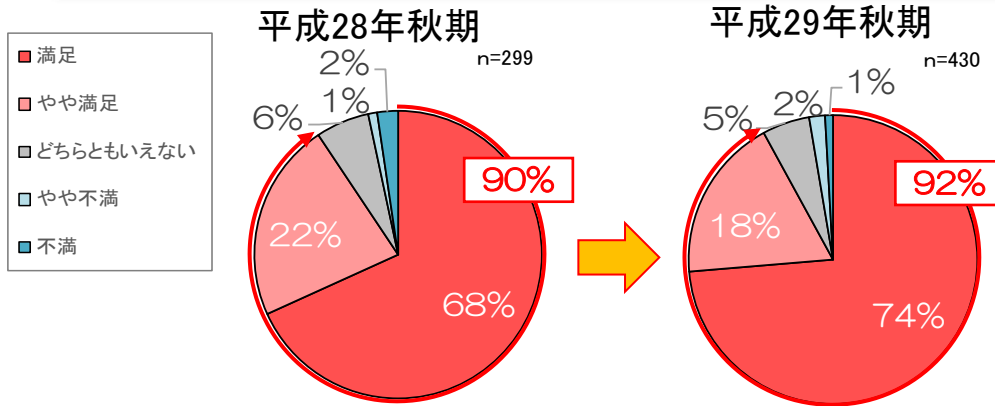
※販売率 = 販売枚数(木簡+紙式) / 発行予定枚数

今回更新

取組結果

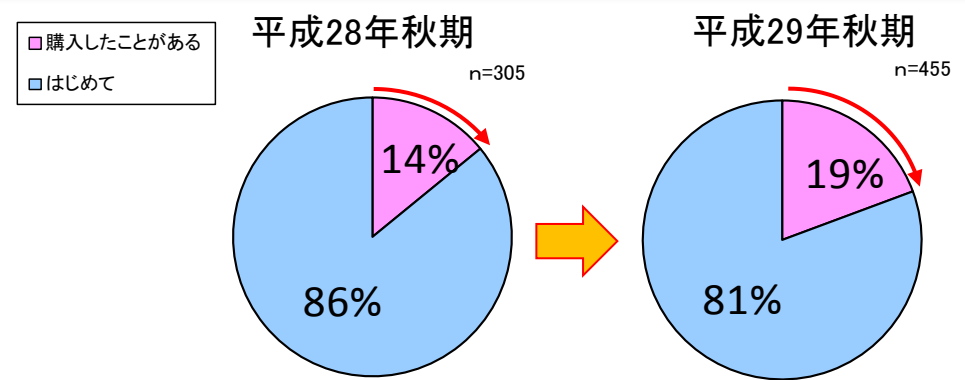
※H29秋期アンケート調査結果は12月7日時点の値

- 平成29年秋期の満足度は、平成28年秋期とほぼ同等。「満足」の占める割合が増加しており、リピーターが増加。
- 平成29年秋期は過去に木簡切符を購入したことがある人が平成28年秋期より増加。
- 平成29年秋期は、木簡切符の特典割引を約4割が活用しており、平成28年秋期と同等程度。
- 平成29年より耐震工事のため入館不可の「興福寺・国宝館」以外の施設で特典割引を活用した割合が増加。



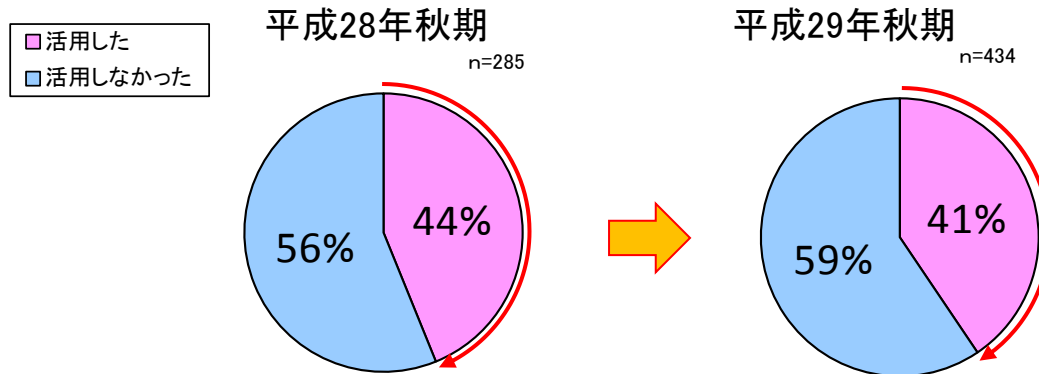
※赤枠: 満足+やや満足の割合 出典: 木簡型一日乗車券購入者アンケート調査

図. 木簡型一日乗車券の満足度



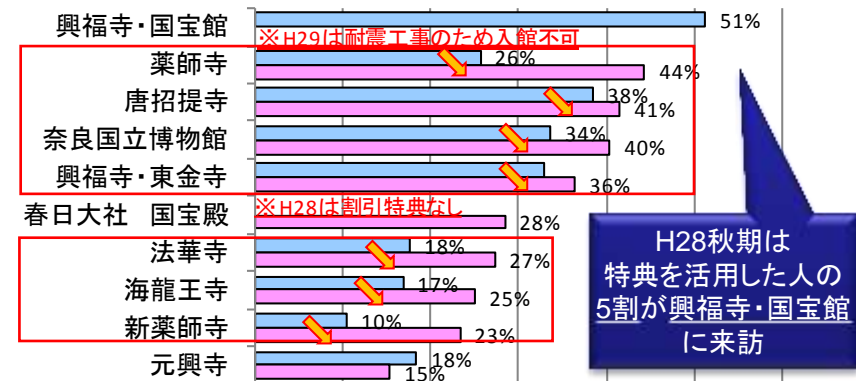
出典: 木簡型一日乗車券購入者アンケート調査

図. 木簡型一日乗車券の購入経歴 指摘率



出典: 木簡型一日乗車券購入者アンケート調査

図. 割引特典の活用



■ H28秋期 (n=125) ■ H29秋期 (n=176)

出典: 木簡型一日乗車券購入者アンケート調査

図. 割引特典で来訪した施設

H28秋期は特典を活用した人の5割が興福寺・国宝館に来訪

今回更新

○H29秋期の結果を分析し、さらなる利用促進に取り組む。

平成29年秋期の実施概要

(駐車場名：実施期間、料金)

- ・奈良市役所駐車場：9月16日～11月26日の土日祝（26日間）、駐車場料金無料（運営時間 9:00～17:00）
- ・R24高架下駐車場：10月21日～11月26日の土日祝（14日間）、駐車場料金無料（運営時間 9:00～18:00）
- ・JR奈良駅駐車場：期間指定なし、有料(30分150円、1日上限1,500円)（運営時間 6:00～0:30）
- ・観光用無料駐車場であることを強調してPR



図. 平成29年秋期の実施概要



図. P&R利用促進チラシ（平成29年秋期）

観光用、無料であることを強調し、表記を変更

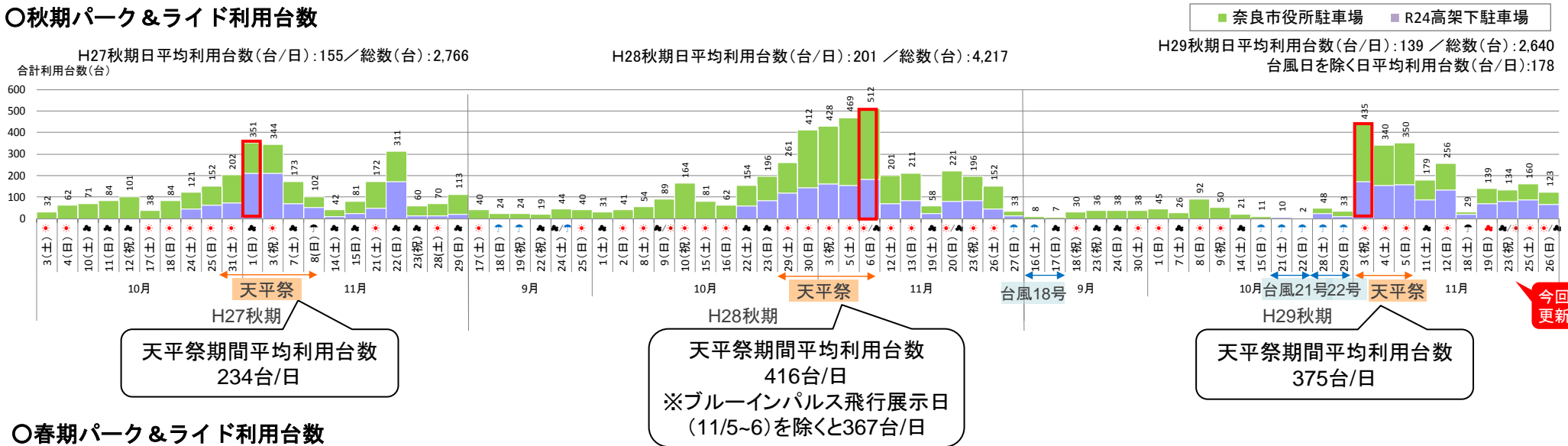


図. 看板設置状況（観光用無料P）

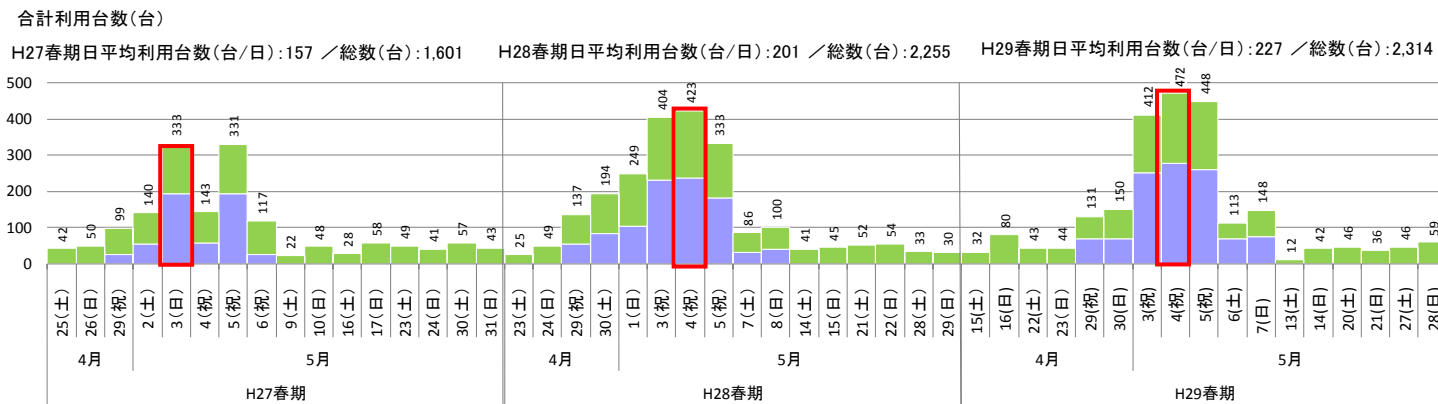
利用状況

- 平成29年秋期のピーク日利用台数と日平均利用台数ともに、平成28年秋期より減少している。減少した要因として、9月中旬と10月後半の週末に2週間連続で台風が到来したこと、天平祭の日数が平成28年と比べて少なかったことが考えられる。
- 平成28年はブルーインパルス飛行展示の開催により増加したと考えられる。

○秋期パーク&ライド利用台数

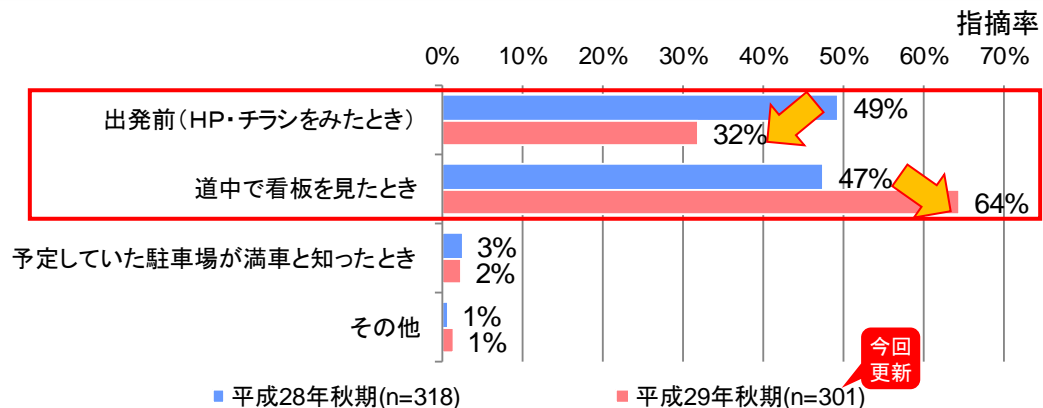


○春期パーク&ライド利用台数



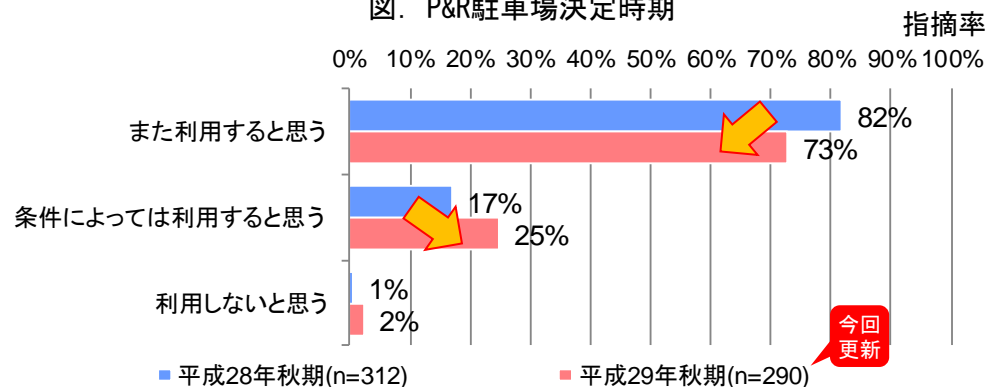
取組結果

○平成29年秋期は、道中で看板を見たことにより、P&Rを利用した人の割合が平成28年秋期に比べ増加している。
 ○P&Rの今後の利用意向では、「また利用すると思う」と回答した人の割合が平成28年秋期に比べ減少しており、「条件によっては利用すると思う」と回答した人の割合は増加している。



観光用、無料であることを強調する等、表記の変更を行い、視認性の向上へつながった

出典：P&R利用者ヒアリング調査
 図. P&R駐車場決定時期



出典：P&R利用者ヒアリング調査
 図. P&R今後の利用意向

○さらなる利用促進を図るため、秋期に行ったアンケート結果を分析し、平成30年度の施策に反映していく。

2.4.奈良中心市街地の交通対策効果

現況について

- ・大宮通りの渋滞長は、県庁東交差点、高天交差点ともに増加傾向。

- ・平成29年秋期の県庁東特定エリアの歩行者数は、10月は平成28年と比べ減少したが、11月は増加傾向。

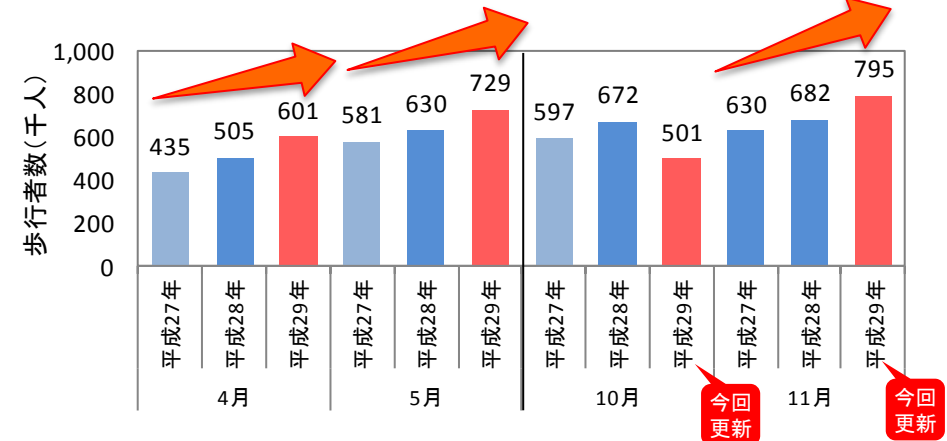
交差点渋滞長

左：高天（東行）、右：県庁東（東行）



歩行者数

県庁東交差点以东特定エリア



- ・県庁東交差点における東行渋滞が最大になったのは12:30頃で、同交差点以东の車列発生にともなう直進車の先詰まりが要因と考えられる。

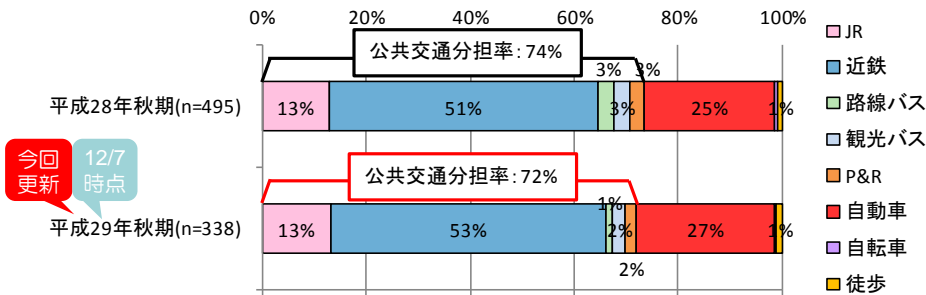
2.4.奈良中心市街地の交通対策効果

現況について

・ 奈良中心市街地への公共交通分担率は、平成28年秋期とほぼ同等。

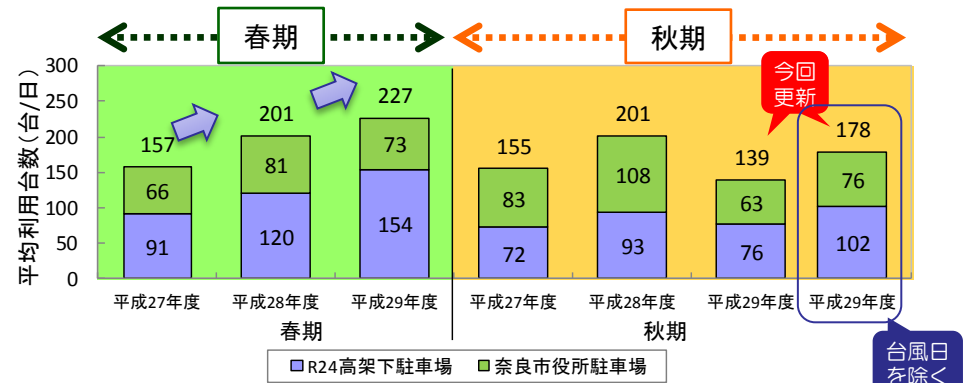
・ 平成29年春期のP&R利用台数は増加傾向だが、平成29年秋期は減少している。

来訪交通手段分担率



※枠内の数値は自転車、徒歩を除いて再計算した手段分担率の値
出典: 来訪者アンケート調査

P&R入庫台数



※ 日・駐車場あたりの平均入庫台数(各年の実施期間内の平均値)
※H29について、9/16,17,10/21,22,28,29は台風接近により悪天候